

平成29年度(2017年度)第5回三者懇談会(吹田市立南保育園)

- 1 開催日時 平成29年6月6日(火) 午後7時～午後8時
- 2 開催場所 南保育園 遊戯室
- 3 出席者 南保育園父母の会会長、その他保護者23名
社会福祉法人こばと会(こばと会理事長、こばと保育園長、こばと保育園保育士、さくら保育園保育士)
吹田市児童部保育幼稚園室職員(保育幼稚園室長、児童部総括参事、保育幼稚園室参事、保育幼稚園室主幹、保育幼稚園室係員、南保育園長、南保育園長代理、南保育園保育士)
- 4 議題 1 質問及び考え方について
2 合同保育について
- 5 議事要旨

1 開会

吹田市： ただいまから第5回三者懇談会を開会いたします。はじめにお手元の資料確認をさせていただきます。

(資料の確認)

2 出席者紹介

吹田市： まず、三者懇談会の出席者の皆様について御紹介させていただきます。

(出席者紹介)

吹田市： 質問及び考え方に入る前に、前回の三者懇談会においてこばと会様から給食試食会の開催について御提案をいただいております。この御提案に対するお答えをいただけるとお聞きしております。

保護者： 先日、こばと会様から給食試食会の開催について御提案がありましたが、日程の都合がつかせませんでした。次回の機会を設けていただければ、日程を教えてくださいたいと思います。

こばと会： ぜひ、こばと会の給食を試食していただきたいと思っております。

7月22日(土)と9月16日(土)であれば、栄養士も全員出勤しており給食室での調理が可能なので、この日程で開催したいと考えています。御検討をよろしくお願いいたします。

前は車で来られる方もいらっしゃるかなと思い、駐車場のあるさくらんぼ保育園での開催を提案してもらいましたが、今回は距離的に近いこばと保育園での開催とさせていただきます。

また、吹田保育園の保護者会の皆様からも、園の見学や給食の試食をしたいというお話をいただいておりますので、合同で開催したいと考えておりますので御了承ください。なお、用意する食材数等の関係がありますので、参加人数は事前にお伝えいただくようお願いいたします。

吹田市： では、給食試食会の開催に向けて調整を進めてまいります。

3 質問及び考え方について

吹田市： 今回も保護者の皆様から御質問をいただいておりますので、吹田市とこばと会様から回答させていただきます。

(吹田市から回答)

(社会福祉法人こばと会から回答)

吹田市： 回答をお聞きして御意見・御質問があれば、御発言をお願いしたいと思います。本日はこの後に合同保育についての議題がございます。先に合同保育の状況について御説明させていただき、その後にまとめて質疑応答の時間を設けたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

4 合同保育について

吹田市： 本日は、現在南保育園で合同保育を行っている羽谷保育士と山本保育士にも御参加いただいておりますので、実際に合同保育を行って感じられたことや今後の課題などがあればお話しいただきたいと思っております。

こばと会： (羽谷保育士) 私は乳児のクラスを中心に保育を行っており、4月は0歳児のさくらんぼ組さん、5月は1歳児のいちご組さん、今日から2歳児のみかん組さんを

担当しています。

どのクラスも子どもたちが本当に人懐っこくて、すぐに一緒に打ち解けて遊んでくれるなと感じています。子どもたちが可愛くて一緒に楽しく遊べるので、毎日園に来るのが楽しみです。

また、南保育園の先生たちが、子どもたち一人ひとりの発達をしっかりと把握し、まだうまく言葉にできない子どもたちの思いを汲み取りながら保育をされていると感じています。この点は、こばと会の保育でも大切にしていることなので、保育内容は変わらないなと思いながら毎日保育をしています。

4・5歳児の遠足にも一緒に参加させてもらい、南保育園がよく行っている遠足場所や遠足の中で気をつけていることなどを引継いでいるところです。

行事については、企画段階から会議に入り、その行事がどういったことをねらいとしているか、どのようなことをしたら子どもたちが楽しんでくれるかを南の先生たちと考えながら引継いでいます。

その他では、月1回行っている避難訓練の様子も教えていただきました。クラスの中にいるとクラスの様子しか分からないので、クラスから出て事務所の動きや避難経路、消火器の場所等を確認しました。

先日はこどもカーニバルに私の子どもを連れて参加させてもらいました。全コーナーをまわりまして、子どももとても楽しんでいました。保護者の皆さんは準備が大変だったと思いますが、当日は子どもたちも一緒に手伝っている様子を見ることができました。こういったことも楽しみながら引継いでいきたいと思っています。今後は他のクラスにも参加させていただきますので、よろしくお願いいたします。

こばと会：（山本保育士）僕は子どもたちから勝也先生と呼ばれています。4月から幼児を中心に合同保育に参加しています。4月は3歳児のもも組さん、4月の終わりに少しだけ2歳児のみかん組さんに入り、5月は4歳児のぶどう組さん、6月からは5歳児のりんご組さんに入り、6月末に実施する一泊保育に向けた準備をしているところです。

4月に初めて園に来たときは緊張していましたが、子どもたちがとても人懐っこく元気いっぱい、勝也先生遊ぼうと子どもたちの方から来てくれました。今は一緒に楽しく遊べることができます。

保育内容についていいますと、リズムあそびや鬼ごっこのバナナおに、どろん

こあそびなどは、こばと会の子どもたちも楽しんでいる遊び内容で、共通する部分だと思っています。

散歩も一緒に出かけています。穂波公園や南吹田公園などへ行くルートや公園の遊具の使い方等を教えてもらっています。南保育園は出てすぐに道路があるので、安全を守ることを第一に考えながら一緒に歩き、園のまわりの環境を学んでいるところです。

アレルギーや配慮を要する子どもについてはもちろん、絵本の貸出やばなの小集団保育などについても担任の先生から学んでいるところです。南保育園に来て2か月が経ちましたが、南保育園が大切にしている保育観とこばと会の保育観は同じだなと感じています。

南保育園がめざす子ども像は、「意欲のあるこども 仲間を大切にすることも自分の思いを表現出来るこども」と聞いています。そういったことを大切にしながら先生たちが保育されていることを肌で感じています。こばと会が大切にしていることは、意欲を育てること・やさしさを育てること・表現を大切にすることですので、その部分も一緒だなと思っています。

これからも様々な行事や保育を通じて、子どもたちと信頼関係を築いていきたいと思っています。

吹田市： 南保育園の保育士からも、実際に合同保育を行って感じたことなどがあればお伝えしたいと思います。

吹田市： 私は0歳児さくらんぼ組の担任をしています。さくらんぼ組は6人ですが、みんな初めての保育園での生活なので、泣くことから一日が始まります。そのような状態のクラスに羽谷先生に入っていました。

話す間もないくらい、子どもたちはみんな泣いており、抱っこしながら一緒に保育をしていますが、何の違和感もなく溶け込んでおられます。毎年、4月の0歳児クラスは、園長や園長代理はもちろん、手が空いた先生たちにも手伝ってもらい、1対1くらいで保育をしている状況です。そういった中で、とても自然に入っていており、子どもたちにもすごく優しく接していただきました。

今は1・2歳児のクラスに入っています。子どもたちを見ていて感じるのは、みんな羽谷先生にすごい笑顔を向けていることです。子どもたちがニコニコしながら先生って手を振ったりしています。愛情を感じた先生に対する子ど

もの笑顔を目の当たりにできたと思っています。

0歳児はもう少し大きくなるとお散歩があります。子どもたちには少し長い時間でしたが、お散歩コースを一緒に回りました。大きな犬がいるお家を案内したり、知り合いの人に会えたりしたので顔つなぎも行いました。

1歳児になると手をつないで穂波公園までお散歩に行きます。危険なところや特別な遊具の使い方があるので、こういう順番で遊んだらいいよとか、ここがちよっと危ないので気をつけようね等のお話をしながら引継ぎを行っています。

吹田市： 私は3歳児もも組の担任をしています。4月から勝也先生と一緒に保育を行いました。

新年度になって子どもたちは1階から2階の部屋に移りました。新しいお友達も入りますし、色々な変化で不安に思うこともある時期です。そんな中で、勝也先生に子どもたちとゆっくり一緒に遊んでもらい、不安の解消につなげることができたと思います。子どもたちもクラスの先生のように思って接していました。

今は3歳児クラスを離れていますが、子どもたちは今も気にかけているようです。勝也先生はどこにいるのと聞いてきたり、他のクラスにいたら、勝也先生がぶどう組にいたよと話したりしています。勝也先生は本当によく遊んでくれたので、子どもたちから慕われています。

子どもたちのお昼寝時間の時に、この子はどんな遊びが好きとか、今日の遊びの振り返り、園舎・遊具の使い方、アレルギー児の対応等を引継いでいきました。

今日は他のクラスでこんな取組みをしますよと伝えると、勝也先生は積極的に見に行かれます。4・5歳児のリズムや2・3歳児のリズムを見に行ったり、4・5歳児のクッキングの買い出しを一緒に行ったりしながら、南保育園のことを学んでいこうとしている様子がよく分かりました。

吹田市： ありがとうございます。

こばと会様と南保育園では、2園会議を開催しながら様々な協議を行っているところです。その中で、本日は、南保育園の行事の引継ぎ状況について園長とこばと会様からお伝えしたいと思っています。

吹田市： この2か月間の大きな行事として、入園進級式、こどもの日のつどい、保育参

観学習会があり、こばと会の方にも来ていただきました。実際に子どもたちが遊んでいる姿や保護者の姿、地域の人々の姿を見てもらい、その後に感想を話しながら、行事のねらいなどを確認しました。

こどもの日のつどいでは、園児がカエルなどの小動物と触れ合ったり、段ボールを使った迷路で遊んでいる様子を見ていただきながら、こういう行事は来年も引継いでいきたいですねという話になりました。

行事を一緒に見ることによって共通の理解で話ができますので、これからも行事を行うときには来ていただきたいと思います。先ほど担任から話があったように、日々のリズムや誕生会についても企画段階から参加してもらって、意見交換をしています。大きく変わることがないようにと考えておりますので、その点は安心していただきたいと思っています。

こばと会： 入園進級式は、こばと会でも行っており引継いでいけると思います。こどもの日の集いも、日程は違いますがこばと会でも行っています。遊びの仕方も大変工夫されており、こばと保育園にとっても参考になると思いました。

保育参観学習会は少しやり方が異なっています。こばと保育園ではいつでも参観が可能なので、特に日程を決めておりません。ただ、先日実施した第三者評価の中で、実施する日を決めた方が保護者の方が参加しやすいのではないかという意見をいただいております。実際に南保育園のやり方を見ると、確かに多くの保護者が参加されていまして、日を決めた方がいいかもしれないと、逆に学ばせていただきました。

参観では5歳児の保護者の方が園庭で大きなお山を作っていました。こばと保育園は園庭が狭くて出来ませんが、保護者の方だけでなく、子どもたちや先生も一緒に楽しんでおられましたので、良い取り組みだなと思えました。是非引継いでいきたいと思えます。

また、この2人の保育士には、こばと会の施設長会議にも参加してもらっています。私たちだけではなく、こばと会の他の園長たちにも様々な意見をいただきながら、引継ぎについて話し合いを行っているところです。

来年の1月からは、クラス担任を担当する他の保育士たちが引継ぎに入ることになっておりますが、この引継ぎ保育士とは別に、他の保育士が研修という形で参加する日を作りたいと思っています。南保育園の状況もお聞きしながら調整していきますので、保護者の方にも御了承いただきたいと思っています。

吹田市： ありがとうございます。では、保護者の方からお聞きになりたいことがあれば、御発言いただきたいと思います。

何か御意見や疑問に思われたことはありますでしょうか。

保護者： 前回の三者懇談会の中で、子どもたちの安全対策として園の出入口付近に、道路標識等をつけることができないかという意見があり、対応をお願いしたと思います。その後はどうなっていますか。

また、園児の送迎時に保護者の自転車が道路にはみ出していることがあり、近隣の方からの苦情があるとも聞いています。何か改善方法を考えていますか。

吹田市： 前回の三者懇談会の後、吹田市の道路管理を行っている道路室に相談を行いました。よく、「通学路です」とか「飛び出し注意」などが書かれた幕をつけている電柱があります。そういったものを園の近くの電柱に設置することができないかお聞きし、現場を見に行っていたくことになっています。適当な電柱幕も探しておりますので、回答をいただけたらお伝えいたします。

園児の送迎時に保護者の方の自転車が道路にはみ出している話は以前からお聞きしていますし、こばと会からも改善の要望をいただいているところです。

市としても今の状況は良くないという認識は持っておりますので、今年度中に園の改修を進めて、保護者の方の自転車も園の中に停めることができるようにしたいと思っています。具体的な時期については、もう少し関係部署や業者等との協議を行ってからお伝えすることになりますが、移管する時までには改修を終わらせたいと思っています。

保護者： 先ほど合同保育の状況について教えていただきました。良いところはたくさんお聞きしましたが、何か違和感はありませんでしたか。今は合同保育をしているから可能だけど、実際にこばと会だけで保育をすることになったら続けるのが難しいと思うようなことです。

現場での違和感が続いて、積もり積もって大きなものになってしまうと困りますし、小さな違和感に気づいた段階で、保護者が協力できることがあればフォローしていきたいと思っています。

こばと会： 一例をあげますと0・1歳児の朝の視診があります。南保育園では、保育に入る前に保育士が視診を行い、視診票の記入を行っていますが、こばと会では保育に入っている保育士と話をするというやり方で行っています。南保育園の方がより丁寧な視診をしているなと思いました。ただ、今のやり方を続けるには人手が必要ですので、職員やパートさんをしっかり配置して引継いでいきたいと考えています。

また、乳児の朝おやつが違うと思いました。こばと会では朝おやつを行っていませんが、色々な考え方があると思います。

大きなところでは、保育を行う際の違和感は今のところありません。

保護者： 南保育園の翌年に吹田保育園が民営化されます。南保育園に来ていただいているこばと会の保育士さんが吹田保育園には行くことはないですか。

また、看護師さんの採用状況について教えてください。

こばと会： 南保育園に派遣した職員を吹田保育園に行かせることはありません。今は2人の保育士を派遣していますが、1月から合同保育に参加する職員が少しでも違和感なく入っていけるように、これからは他の保育士も南保育園に研修として参加させる予定です。保育現場や子どもたちに迷惑がかからないように、南保育園と相談していきたいと思っています。

良い保育をしていきたいという思いで、こばと会全体の中でしっかりと確認をしながら進めておりますし、これからもそういった努力をしていきたいと思っています。

看護師については、過去に吹田の公立保育所でお勤めされた経験がある方を採用する目途がたっております。履歴書や資格書をいただいております、1月から南保育園に来ていただく予定です。

先ほど2人の保育士から違和感なく保育を行っていると聞いて安心しております。私たちは、公立の園長先生たちと一緒に吹田の保育を考える学習会をずっと続けてまいりました。地域によって細かい違いはありますが、保育観や保育の中身について大きく変わることはないと思っていますし、そういった点は引継いでいくにあたって大きなプラスと考えています。これからも、保護者の皆さんにできるだけ不安を与えないような保育ができるように、引継ぎを進めていきたいと思っていますのでよろしくお願いいたします。

保護者： 民営化によって先生たちが変わるとお聞きしています。来年からの先生については、新規に採用して南保育園に来ていただくことになるのでしょうか。
また、今の南保育園で働いている先生はどうなるのでしょうか。

こばと会： 現在南保育園で働いているアルバイト・パートの先生については、引き続き働いていただける方を積極的に雇用して、こばと会の職員として残っていただく予定です。その状況も確認しながら職員の異動や新規採用について考えていきます。
ベテランの保育士が多いのは良いことですが、ベテランの方ばかりだとその方たちが一斉に定年を迎えたときに困りますので、バランスのよい年齢配置をする必要があります。そういった点も考えながら職員配置を行うつもりです。

吹田市： 民営化を行う際に実施する合同保育の内容について御説明いたします。移管先の法人からクラス担任予定の保育士と主任予定の保育士が1名ずつ1年間来ていただくことになっており、実際に今来ていただいています。来年の1月からは各担任予定の保育士と看護師、給食調理員に来ていただくことになっています。急に全然知らない人ばかりになり、知っている人がいなくなってしまうことを避けるためです。

そして、来年4月に民営化した後に引継ぎ保育を行います。南保育園の保育士のうち、園長が1年間、乳児担当の保育士が6か月、幼児担当の保育士が3か月、看護師と給食調理員が1か月かけて引継ぐことになっています。引継ぎに際しては、この担当者がしっかりとこちらに足を運んで保育等の確認をいたします。時期が近づいてきましたら、こういった点についてもあらためて御説明させていただきたいと思っています。

南保育園の保育士たちは他の保育所等へ人事異動になりますので、保育の現場を退くということではありません。今、吹田市では多くの保育士が定年前に辞めるという現状があります。また、これから大量に定年退職する時期も重なりますので、保育士が他の公立保育所に移っても、決して多すぎるということにはなりません。

保護者： 私は、今通っている子どもだけでなく、上の子どもも公立保育所にお世話になりました。保育士の先生が急に辞めなくてはいけなくなったとか、現場を退いた先生もいるとか聞いたことがありまして、そういうことがないようにしっかり配

慮してほしいと思います。

吹田市： 先ほど申し上げましたように、辞めなくてはいけないということではなく、他の園に異動するということになりますので御理解ください。

保護者： 自転車の駐輪についてですが、朝 7 時半から 8 時くらいや、夕方 6 時前くらいが非常に多く停められているように思います。保護者が空いているスペースに何も考えずに自転車を停めていくと、先に停めた人が後から停めた自転車によって出しづらくなることもあると思いますが、そういった点についても考えておられますか。

吹田市： 入口が狭いと奥に入れたものが出せなくなることもあるので、出来るだけ入口は広くしようと思っています。ただ、送迎時に自転車を置く時間帯は 30 分もないので、そこまで心配する必要はないとも思います。

職員の自転車も中に入れますので、しっかりとルール作りをしたうえで自転車の並べ方をお示ししたいと思っています。

吹田市： 他に御意見・御質問がないようでしたら、これで終了とさせていただきます。

最後に連絡事項が 2 点ございます。まず、先日保護者の皆様にお知らせしたとおり、6 月 1 日から南保育園の設置等に関する条例に関してパブリックコメントを実施しております。

次に、これまでの三者懇談会のなかでお話がありました福祉サービス第三者評価についてです。こばと会様に移管した後に第三者評価を受けていただくことになっていますが、今年度中に公立保育所としての南保育園を対象とする第三者評価も受けることとしました。現在準備を進めているところです。保護者の皆様にはアンケート等の御協力をお願いすることになりますが、よろしく願いいたします。

本日はこれにて閉会させていただきます。次回の内容と開催日時につきましては、こばと会様や保護者代表様と調整させていただきます。遅い時間までありがとうございました。